

小型血糖測定器(自己検査用グルコース測定器)

自己検査用グルコースキット

採血用穿刺器具

グルテスト アクア

グルテストブルーセンサー

ソフレット

操作方法

※医師の指導を得るとともに添付文書・電子添文、取扱説明書をお読みいただき正しく測定してください。

操作方法の動画はこちら

ボトル包装



アルミパック包装



製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ

フリーダイヤル **0120-07-8130** ハイサンワ

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。



測定前に必ず流水でよく手を洗い、じゅうぶんに乾かしてください。

血糖測定に必要なものをそろえてください。



※音声ガイドとブザーの設定については裏面をご参照ください。

採血の準備をしましょう。

1 ソフレットの穿刺深さを調節します。

穿刺の深さ	深さ目盛
浅い	1-2
標準	3-4
深い	5-6



深さ調節ダイヤルを回し、設定したい穿刺深さの目盛(数字)に凸部を合わせます。痛みの少ない採血をするために、初めてご使用の際は、浅刺しの1からお試してください。

2 新しい穿刺針をセットします。

針を装着する方法は2通りあります。



確認窓が**白色から黄緑色になるまで**しっかりと押し込みます。
※本体や穿刺針を乱暴に取り扱わないでください。

確認窓の色を確認!

重要

✕ **白色**: 針の装着が完了していません。

○ **黄緑色**: 針の装着が完了しています。

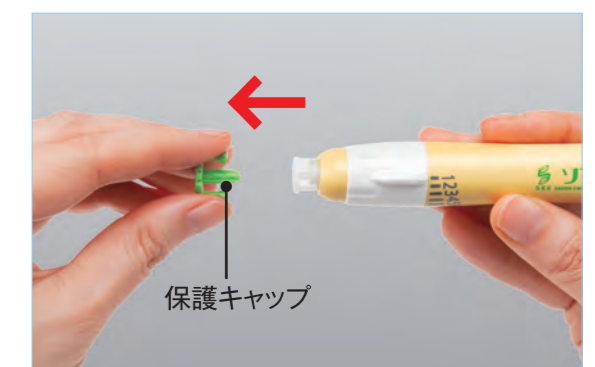
両手で装着する方法



穿刺針の保護キャップ部分を軽く持ち、穿刺針挿入部にまっすぐ挿入します。

保護キャップの先端(平らな部分)を、確認窓が**白色から黄緑色になるまで**しっかりと押し込みます。

3 黄緑色の保護キャップをはずします。



保護キャップを軽くつまみ、まっすぐ引っ張ってはずします。
※保護キャップは速やかに廃棄してください。

血糖測定の準備をしましょう。

4 グルテストブルーセンサーを取り出します。

〈アルミパック包装〉



アルミパックを指定の所まで開け、センサーを取り出してください。

※センサーは、乾いたきれいな手で取り扱ってください。

〈ボトル包装〉



ボトルのふたを開け、センサーを1枚取り出したらすぐにふたを閉めてください。

5 グルテストブルーセンサーを挿入します。

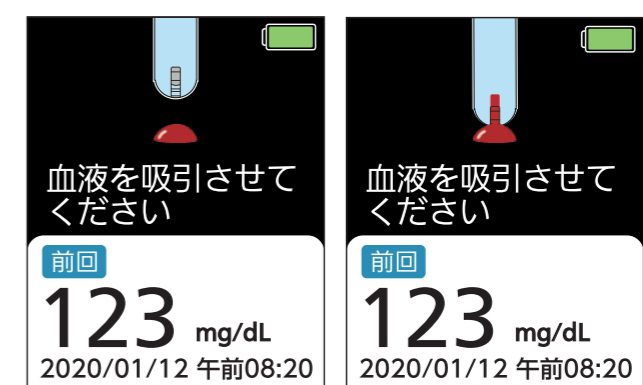


おもて面を手前にして奥までしっかりと挿入します。

おもて面を手前に

6 自動的に電源が入ります。

挿入直後は各月の季節のイラストを表示します。(例:1月)▶



「ピッ」と音が鳴り、自動で電源が入ります。しばらくすると血液の吸引をうながす画面が表示されます。

交互表示



2020年01月12日 午前 8時20分

※既に測定を行っている場合には、前回の測定値も表示されます。

採血をしましょう。

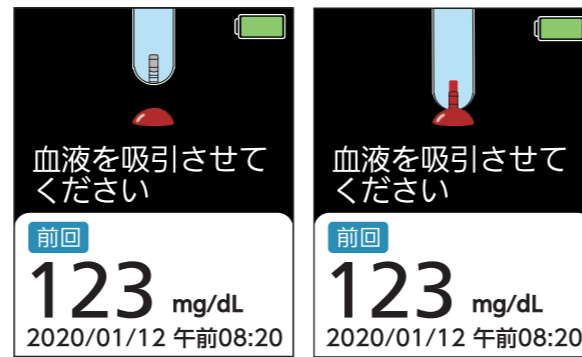
7 消毒し乾燥させた後、指先にあててボタンを押し、血液滴を得ます。



穿刺前に消毒綿で採血部位を消毒し、じゅうぶんに乾かします。
穿刺針の先端を穿刺部位にしっかりと押し当て、ボタンを押して穿刺します。
 穿刺後は確認窓が黄緑色から白色に変わります。必要な血液滴を得ます。

血糖を測定しましょう。

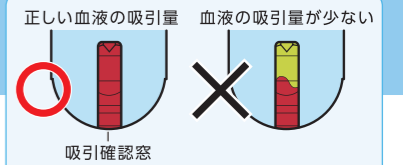
8 血液吸引をうながす画面が表示されていることを確認します。



※グルテストブルーセンサーを挿入して2分経過すると交互表示の終了と共に画面が暗くなり、5分過ぎると表示が消えます。表示が消えた状態では測定できません。一度グルテストブルーセンサーを抜き取り、再度挿入してください。

血液の吸引をうながす画面が表示されていれば血糖測定ができます。

9 血液を吸引させます。



※血液量が不足していると、測定が開始されません。血液を吸引させても、血液吸引をうながす画面のままのときは、再度、血液を吸引させてください。E-9が表示されたときは、新しいグルテストブルーセンサーで測定をやり直してください。

血液をグルテストブルーセンサーの先端部に触れさせます。血液は自動的に吸引され測定を開始します。画面に「測定中」と表示されたらグルテストアクアを離します。

血糖を測定しましょう。

10 測定結果が表示されます。



▲ 血糖値 (123mg/dL) の表示例です。
 7秒後に血糖値が表示されます。

※測定結果はグルテストアクアに記憶されます。
 ※測定結果が10mg/dLを下回った場合はLoと、600mg/dLを超えた場合はHiと表示されます。
 ※測定値は手帳(自己管理ノートなど)に記録してください。

測定後にセンサーと針を捨てます。

11 グルテストブルーセンサーを捨てます。



グルテストアクア裏面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストブルーセンサーを捨てます。電源が自動的に切れます。

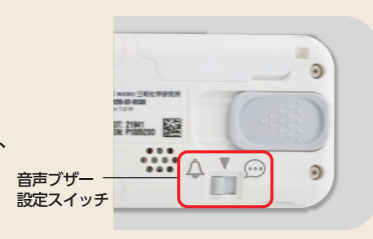
12 ソフレットのボタンを押して穿刺針を捨てます。



使用後の穿刺針は、速やかに針回収容器等に入れ、安全に捨ててください。

※音声ガイドとブザーの設定について

音声ガイドとブザー音の設定は、音声ブザー設定スイッチで切り替えます。



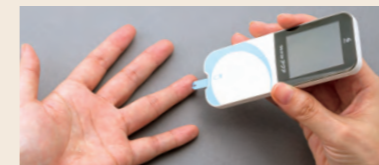
位置	状態
	ブザー: オン 音声ガイド: オフ
	ブザー: オフ 音声ガイド: オフ
	ブザー: オン 音声ガイド: オン

! 採血・測定のコツ

手ブレを防ぐため両手を机の上に置いて固定してから採血・測定してみましょう。



ソフレットのボタンを押して穿刺します。



グルテストブルーセンサーの先端を血液に軽く触れさせます。

- グルテストアクア(自己検査用グルコース測定器)
 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
 認証番号:301AABZX00059A01
 製造販売元 株式会社アーレイファクトリー
 発売元 アーレイ株式会社
- ソフレット(採血用穿刺器具)
 一般医療機器
 届出番号:13B1X10144000035
 製造販売元 PHC株式会社
 ●ソフレット針(単回使用自動ランセット)
 管理医療機器
 認証番号:302AFBZX00035000
 製造販売元 株式会社旭ボリスライダ
 発売元 アーレイ株式会社

【注意事項】必ずお読みください。

【採血時の注意】●穿刺針は使い捨てですので再使用しないでください。●感染のおそれがありますので必ず採血部位を消毒してから穿刺してください。●ソフレットの確認窓に黄緑色の表示が出ている状態で放置しないでください。(故障の原因となります。)また、穿刺針をソフレットに装着したまま放置しないでください。(針が誤って発射される危険性があります。)●一度保護キャップを外した穿刺針は、再度保護キャップを装着(リキャップ)しないでください。●採血後は必要に応じてばんそうこうなどで止血してください。傷口が治りにくいときは、こまめに消毒してください。●使用後の穿刺針に触れないでください。(感染の危険性があります。)●使い終わった穿刺針は、リキャップせずに速やかに適切に捨ててください。●耳朶等の組織が薄い部位への穿刺を行う場合、穿刺部位の裏側を直接指で支えないでください。(組織を貫通した針で指を穿刺し、血液を介した感染のおそれがあります。貴通のおそれがある場合には、他の組織の厚い部位での穿刺について検討してください。)
 【測定時の注意】●病原微生物の感染を防ぐため、血液が付着したグルテストブルーセンサーは、他の人に触れないように捨ててください。

販売
株式会社 三和化学研究所
 名古屋市東区東外堀町 35 番地 〒461-8631
 ●ウェブサイト <https://www.skk-net.com/>